

## 申6号「2024年度年末手当に関する申し入れ」第2回交渉を行い回答を受ける！②

### 組合

- ・3. 7ヶ月に届かない理由は？
- ・12月6日までの支払い要求だったが、早まった理由は？
- ・11月19日までの回答を要求したが、早まった理由は？
- ・過去最高の営業収益ではないか？
- ・上期が赤字であることが考慮されたのか？
- ・通期で黒字ではないのか？
- ・勤労統計の平均賃金に届いておらず、平均賃金が低い。月数が上がっても金額に反映しないが、その課題は感じているのか？
- ・アンケート結果を第1回交渉の場で訴えたが、社内でのどのように報告されたのか？
- ・職場の努力や生活実感に報いた回答であると考えているのか？
- ・離職への危機感は反映されているのか？
- ・離職が止まる回答だと思っているのか？
- ・会社回答の納得度を社員から聞き取って頂きたい。

### 会社

- ・総合的な判断である。
- ・早めに準備ができたため。
- ・早めに準備ができたため。
- ・過去最高の営業費用が掛かっている。
- ・上期の業績赤字は、勘案するポイントの一つにすぎない。
- ・通期の業績黒字見通しは変わらない。
- ・他社と比べて安定性があり、本体のように都度の業績に左右されない。
- ・貴組合より受けた意見は、経営幹部に社員の声として報告した。
- ・皆さんが日々ご尽力いただいていることには感謝申し上げ、最大限に報いている。
- ・離職者に関しては、理由がさまざまあり、賃金だけが原因とは考えられないため、離職が止まるかというわからない。
- ・社員への説明もしっかり行い、納得感を高めていきたい。

アンケートに回答していただいたみなさん、ありがとうございました！

**要求を実現するために、JR東労組に結集しよう！**